

2020年

(株)中曽根造園

6月

梅雨の季節、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り、ありがたく厚く御礼申し上げます。



「和菓子の日」 6月16日



仁明天皇が16個のお菓子などを神前に供えて、病気がなくなり、健康で幸せに暮らせるように祈ったという由来があり、この日に和菓子を食べるという習慣が、江戸時代まで続いていたそうです。

6月の誕生花



6月1日 キリ

「高尚」

生長が早く、家具材として優れ、下駄や琴などにも利用されます。古くは女の子が生まれるとキリを植え、嫁ぐ時にその樹で箆笥を作る風習がありました。皇室や政府の紋章としても菊と並んでよく知られます。



6月3日 クチナシ

「私は幸せもの」

多くの人に好まれる香りです。また無毒なため、食品の色付けにも利用されてきました。



6月11日 タニウツギ

「豊麗」

山地や谷で多く見られ、幹が中空になるため、「谷空木」の名がつけました。



6月15日 ハマナス

「てりはえる容色」「悲しくそして美しく」

花は香りが強く、香水の原料として使われ、食用になることもあります。

梅雨の水やりはどうするの？



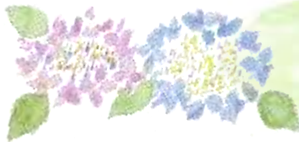
緑の豆知識

『梅雨の時期は雨が降ってくれて、水やりしなくて楽だなあ。』

基本的に、雨が降っているときは樹木への水遣りはしなくても大丈夫です。水のやり過ぎで常に根に水が浸っていると、根は呼吸が出来ず腐ってしまいます。この「根腐れ」は、樹木弱る原因にもなるので注意が必要です。

また、風向きによっては雨が降っていても、雨が当たっていない場合があるので、時々樹木の様子を見てあげましょう。



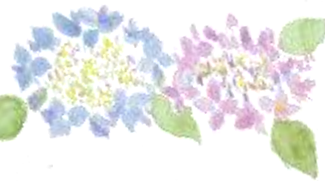


いろいろなアジサイ 何という名前？



みどりのクイズ

※答えは下段にあります



- ① 装飾花が額縁の
ように咲いているね
- ② がく片が内側に
まるまっているね
- ③ 珍しい色のお花だね
- ④ お花が小ぶりだね
- ⑤ 葉の形がカシワに
似ているよ



緑のお知らせ

病害虫が出る季節になりました

新芽が吹くと同時に色々な病害虫が樹木を狙い始めます。
病害虫を発見したら、速やかに取り除くか、薬剤を散布します。



薬剤散布の場合、現在いる虫に対して、殺菌・殺虫をするので、虫による食害や発生を抑えることはできますが、虫が出ないようにするのは難しいです。
薬剤散布を希望される方は、虫を確認したら早めのご連絡をお願いします。
この時期の薬剤散布は混み合うことがありますが、順に対応させていただきます。



↑グンバイムシによる
被害葉がすり状になる

グンバイムシ

幼虫も成虫も葉裏に寄生し、葉表から見ると葉緑素が抜けて白くかすり状になります。また葉裏には黒い排泄物で斑点状の汚れが付きます。駆除には薬剤散布が効果的で、葉裏にもかかるよう丁寧に散布しましょう。



↑若い芽に群がるアブラムシ

アブラムシ

暑さに弱く、春と秋に目立ちます。新芽、新梢、新葉、茎、花弁、葉裏など、あらゆる部位に群がって吸汁し、アブラムシが出す甘い排泄物はアリを誘発します。駆除には薬剤散布が効果的です。



↑イラガの幼虫の食害

イラガ

幼虫は毒毛を有し、触れると激しい痛みを感じます。繭の状態のイラガは殆ど毒性が残っていないので枝や木の幹に付着しているのを見つけたら、鉋で潰すなどして除去しましょう。

イラガの繭

